

=====

【ソフト名】Silent Player KKT  
【バージョン】Ver.2.1WS  
【ソフト種別】フリーウェア  
【動作確認OS】Windows10、Windows11  
【必要なもの】.NET Framework4.7.2以上  
【転載・二次配布】不可  
【免責事項】このソフトは無償・無保証・無サポートです。  
またマニュアルに記載した事項も無サポートで一切の責任をもちません。  
【連絡先】mail: msbunakisa@outlook.jp  
【著作】gaku

=====

#### ◆ソフトの説明

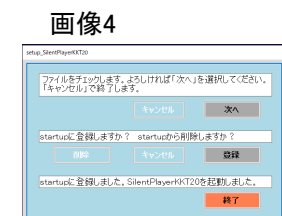
PCをテレビにHDMIで接続しテレビから音声を出すと最初の0.5秒程度が欠ける場合があります。  
その対策として「無音」を再生し続ける方法があります。  
・本ソフトは同封した無音(silent.wav)をループ再生し続けます。  
Silent Player KKT21をスタートアップに登録と削除が容易に行えるsetup.exeを同封しました。

#### ◆使用方法

- ・SilentPlayerKKT21.exe(プログラム本体)と silent.wav(無音の音源)を同じフォルダに置いてください。
- ・実行すると常駐したタスクトレイにアイコンが表示されます。画像1(音の波形をイメージ)
- ・実行した時点で無音再生が始まります。
- ・タスクトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。画像2
- ・”フォームを開く”を選べるとSilentPlayerKKT2.1のフォームが表示されます。画像3
- ・必要に応じショートカットをスタートアップに登録してください。  
今回はスタートアップに登録または削除を容易に行えるように**setup.exe**を同封しました。

使用方法是後述(画像4)。

注意: **スリープ**になると**再生が中止**されるようです。SilentPlayerKKT21.exeを終了し再度の起動が必要になります。スリープ抑制の設定が必要かもしれません。



#### ◆setup.exeの使用方法

スタートアップに登録または削除を行います。手動で行う場合は使用の必要はありません。  
setup.exeとSilentPlayerKKT21.exeとsilent.wavを同じフォルダに置いてsetup.exeを実行してください。  
登録した場合はSilentPlayerKKT21.exeも起動します。  
タスクトレイを確認ください。

#### ◆ダウンロード時の警告について

旧バージョンをGoogle Chromeでダウンロードすると、「一般的ではないファイルで危険をおよぼす可能性あり」という趣旨の警告がある場合があります。原因を考えていますが不明です。  
何点か対策を試みました。警告が出なくなることを強く望みます。  
また、私は何も悪意のあることはしていない証明になればと、ソースコードを同封します。

#### バージョン履歴

1.0 ソフト名: 番号案内電子掲示板の音欠け対策として作ったツールを単独ソフトとして登録

- 1.01 Google Chromeでダウンロード時に何故か警告が出るので対策になるか不明だがタスクバー最小化起動を止め通常に変更。
- 2.0 タスクトレイ常駐型にしました。多重起動禁止部分のプログラムを変更しました。
- 2.0WS スタートアップに登録または削除を行う setup.exeを作成し同封しました。
- 2.1WS SilentPlayerKKT21用にスタートアップへの登録・削除を作り変えました。  
setup.exeの多重起動を抑止しました。  
SilentPlayerKKT2.1でタスクトレイに戻すボタンを追加しました。  
スリープに入ってもスリープから復帰時にsilent.wavを再生する指示を追加しました。